

議 事 録

会議の名称	第 4 回長浜市都市計画マスタープラン改定委員会		
開催日時	平成 28 年 8 月 5 日（金）14 時 30 分～16 時 00 分		
委員 ■出席 □欠席	■①及川 清昭 (立命館大学理工学部 建築都市デザイン学科 教授) ■④轟 慎一 (滋賀県立大学環境科学部環境 建築デザイン学科 准教授) ■⑦鹿城 律人 (長浜北商工会 副会長) □⑩塚田 益司 (長浜商工会議所 副会頭) ■⑬冬木 克彦 ((公社) 滋賀県宅地建物取引業 協会 常務理事) □②小浦 久子 (神戸芸術工科大学芸術工学部 環境デザイン学科 教授) ■⑤饗場 善秀 (東浅井商工会 副会長) □⑧高橋 賢一 (レーク伊吹農業協同組合 前代表理事理事長) □⑪西邑 茂 (びわ商工会 副会長) ■⑭速水 茂喜 (長浜土木事務所 次長兼管理調整課長) □③土山 希美枝 (龍谷大学 政策学部政策学科 教授) ■⑥今村 潤 (長浜青年会議所 直前理事長) ■⑨田邊 太美雄 (社会福祉法人長浜市社会福祉 協議会 副会長) □⑫橋本 治太郎 (北びわこ農業協同組合 代表理事理事長) ■⑮川村 美津子 (NPO法人 つどい 理事長)		
事務局	長浜市：中川次長兼都市計画課長 (都市計画課) 山口副参事、山口主幹、佃主事 玉野総合コンサルタント(株)：西尾、高柳		
会議の内容	1 あいさつ 中川次長兼都市計画課長 2 議事 (1) 長浜市都市計画マスタープラン案について 資料に基づいて説明 (2) 長浜市の目指す都市像(将来像)について 資料に基づいて説明 (3) 長浜市都市計画マスタープラン資料編について 資料に基づいて説明 3 その他 長浜市都市計画マスタープラン表紙について案を提示 次回改定委員会は 11 月 1 日(火) 9:30～ を予定する。		
質疑・応答等	(1) <u>長浜市都市計画マスタープラン案について</u> 委員 P57「都市構造における地域区分のイメージ」について、9 つの地域区分が明確にわかるように区分線(赤色一点鎖線)を入れてはどうか。 青色の矢印は何を示しているのか。 事務局 P57 の図については、イメージを簡略図化したものであるが、地域区分がわかりやすいよう表現を工夫する。 青色の矢印は、主な生活圏の連絡性をイメージとして示したものであり、具体の道路とは必ずしも一致していない。 委員 「第 4 部 都市計画マスタープランの実現に向けて」について、P109 や 110 で「必要です」「求められます」の表現が使われているが、長浜市としてどうして行くという主		

事務局	体的な表現にすべきである。 表現を修正する。 (2) <u>長浜市の目指す都市像(将来像)について</u>
委員	長すぎずシンプルなものが良い。「風格」や「碧」を用いた方が良い。案⑥は言葉の説明ではなくイメージとして伝わるのが良い。
委員	案②の「ながはま～歴史文化と水とみどりで織りなすまち～」が良いが、キーワードとして「人」を入れてほしい。
委員	案②が平易な言葉が使われ、子どもでも親しみやすい。
委員	案①の「生き」は「活き」の方が良い。案⑥のサブテーマは無くても良いのでは。
委員	長浜市全体を表すキーワードとして「湖北」を用いてはどうか。方言は、市民には伝わるが外部の人には理解されないのではないかな。
委員	人が生き生きとするという意味で「生き」の表記でも良い。
委員	将来の長浜を象徴するようなキーワードを入れられないか。長浜は町衆の文化である。「活力」をキーワードとして入れられると良い。
委員	印象としては案⑥が良い。
委員長	各委員の意見を踏まえ、案②と案⑥を基本とした以下の3案から多数決で将来像を決めたい。 A: 歴史文化と水とみどりで織りなすまち 湖北ながはま B: ひとと歴史文化・自然が織りなすまち 湖北ながはま C: 碧く輝くまち 湖北ながはま Cのサブテーマ ～地域が活き、ひとが居る～ 又は ～風・土・人～ ※多数決の結果、AとBが各1票、Cが6票となった。サブテーマは事務局に一任され、Cを長浜市の目指す都市像(将来像)と決定する。 (3) <u>長浜市都市計画マスタープラン資料編について</u>
委員	市民意見の対応については全て掲載しないのか。
事務局	「意見交換会」、「市民説明会」、「パブリックコメント」の意見対応表を掲載する。
委員長	都市計画マスタープランは、本編と資料編を1冊として製本するのか。
事務局	本編と資料編は別冊で製本することを予定している。その場合、用語集は本編に掲載する。
委員長	本編において、「資料編参照」など資料編があることを示しておく方が良い。
事務局	そのように対応する。
委員	策定後、都市計画マスタープランはホームページに掲載するのか。
事務局	本編、資料編含めて掲載する予定である。

事務局 委員長 全委員	3 その他（次回の予定、表紙案について） 最終回となる次回の改定委員会は、11月1日（火）の9時30分からの開催を予定している。 ※事務局から都市計画マスタープランの表紙案を参考として提示 表紙についてはこの場での議論とせず、委員長と事務局への一任で良いか。 異議なし。 以上
----------------------------------	---